

## 4月15日は本校の創立記念日です（79周年）

### <私の祈り>

朝は元気に「おはよう」と挨拶を交わし、  
林檎のように輝いた頬と  
水晶のように澄んだ目をして  
判らぬことは納得のゆくまで聞き正して学び  
知らぬことは親身になって判るまで教えてやり  
美しい絵や音楽にしんからうなづき  
立派な文を読めば「素敵だ」と感心し、  
丈夫な身体で、かも鹿のように  
屈託なく楽しく集いボールを投げ走り廻り  
本に向かえば外のことに気はとられず  
うれしい時は高々と笑い  
試合に勝てば「よかったな」と  
手をとって喜び合い  
負ければ「ご苦労さん」と  
肩を叩いて慰めてやり  
蒼い顔をしている者には  
「どづしたのか」とたずね  
鼻緒が切れた子があれば  
それをすげてやり  
重荷をせおったお婆さんに会ったら  
その荷をとってかついでやり  
他人のあらを探したり悪口は言わず  
余計なことをしゃべらずに  
陰日向なくまめに働き  
おへつらいして自分だけが  
好い子になろうなどと考えず  
本物と偽物をはっきりと区別し  
正しいことには頭をたれ  
過ちをした時は素直にあやまり  
自分の力を知って無理も邪魔もせず  
希望に燃えて正しい道を  
しっかりと大股に歩き  
何時も太陽がさんさんと輝いている  
こういう明るい学校に  
みんな力を合わせて  
是非したい

昭和22年創立式典にて

茨城県立土浦市立中学校長（本校初代校長） 眞船 始  
～両面とも『三遷七十年』本校70周年記念誌より抜粋～